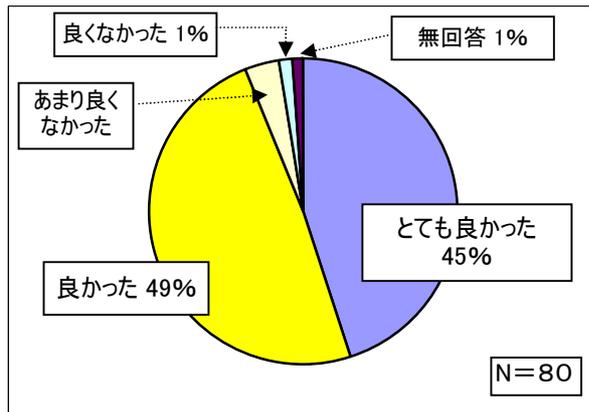


【教職員】

平成25年度「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者新任研修」 (学校支援メニューフェア)アンケート集計結果

■期日:平成25年8月9日(金) ■会場:ピアザ淡海
■対象:小・中・高等学校・特別支援学校教員(80名より回答)

1 今回の研修(講演・ブース展示)はいかがでしたか？



理由等自由記述欄より

以下、アンケートの記述欄から抜粋して紹介します。
なお、記述内容により、複数のカテゴリーに分けてあります。

【講演について】

- ・ 講師さんのお話はわかりやすく、熱意が伝わってきて、学校で子どもたちに本物の文化・芸術体験をさせたいという気持ちになった。
- ・ 講演では、支援者の方の思いがよくわかった。
- ・ 講演は大変わかりやすいものであった。

【ブース展示】

- ・ 今まで、このような学校支援メニューフェアが開かれていたことを知らずにいたことを後悔するほど、学校現場にとり入れたいメニューがたくさんあった。
- ・ 「ほんものを子どもにふれさせること」の大切さを改めて感じました。企業・団体との結びつきをもつために、ブース展示はとてもありがたい。
- ・ おおよその内容別にわかれている、わかりやすかった。
- ・ 今まで知らなかったことや、パンフレット上のみで見えていた内容が、実際に深く聞いて良かった。大変素晴らしい場であったし、わかりやすかった。
- ・ 高校生向けが少なかった。
- ・ おぼろげながらも、どんな感じのものかわかったのでよかった。実際話をする中で、気持ちもやわらぎ、こういう機会のありがたさを感じる。
- ・ 視覚的に大変わかりやすい展示であった。また説明も具体的で、親切にいただき有難かった。

【今後のメニュー活用について】

- ・こちらから出す要望に適時応えていただけることを確認でき、非常に良かった。今後の学校支援メニューを自分の中で増やしていきたい。
- ・ブース展示では、直接お話をお伺いでき、今後連絡させていただくのに、垣根が低くなった。
- ・「どんなことをするのかな？」と思っていたことを聞き、依頼することはないかも…？と思っていた企業さんのお話を聞いて、依頼したくなった。
- ・学校でもすぐにでも実践したい内容でもあり、興味深いブースがたくさんありました。
- ・詳しく親切に教えていただき、自校にもどり校内の教員に広めていきたいと思う。
- ・授業内容を考える機会になった。生徒に学んでほしいこと、必要なことがたくさんあり、それを生徒にかえしていきたいと思う。
- ・いろいろなメニューを、一度にたくさん学ぶことができとてもよかった。新しい分野のメニューも、今後取り入れていきたい。

【支援者について】（企業・団体の方を、以下「支援者」と表記させていただくことがあります）

- ・各種団体、企業の熱意を感じることができ、情報を得られたことがよかった。学校で活用できる場所もたくさんあり、今後具体化していきたいと考えている。多くの方が学校教育にかかわろうとしていただいていることが、ありがたいと思う。
- ・こんなに熱心に、いろいろな活動を支援してくださる方がおられるということが、素晴らしい。
- ・いろいろな企業さんと直接話ができ、どのような形で学校(子ども達)に関わってほしいとされているのかが、よくわかった。
- ・県内に学校や子どものために、正にボランティアとして何かをしようと思われる、熱い方々がおられることがわかっただけでも、とても参考になった。さらに個々の団体が個別に動くのではなく、窓口となる人と部署がさらに充実していくことが大切だと思った。

【運営等全般について】

- ・自由に必要と思われる場所へ行き、懇談が出来た点が良かったと思う。展示がカテゴリー別にされていたので、見て回るのに分かりやすかった。
- ・ブースは狭く、多くの方で混雑していたので、もう少し広い場所がよかった。
- ・ブース展示が時間が足りない。もっと時間をしっかりとってほしい。

2 地域や専門的な知識・技術をもった方々に教育活動に関わっていただいた場合、どのような効果があると思われますか。

【児童・生徒にとって】

- ・ 専門的知識や技能のある方の授業は、子どもたちにとって新鮮さ、驚き、不思議さ等にふれる機会となり、大変価値のあることだと思う。本物にふれることで、価値のある物・内容を見る目が豊かになる。
- ・ 今回の講演で、本物に触れることがいかに素晴らしいことであるかということを教えていただいたが、まさにその通りであり、子どもたちの学びをステップアップさせるのだと思う。
- ・ 講演でもあったように、豊かな学び、専門的な学びが期待できる。また、人とのかかわりの面からも、大きな教育効果が期待できる。
- ・ 本やインターネットで、何でも調べられる時代であるが、専門家に学ぶ、本物にふれるという利点がある。
- ・ 実際にその道で活躍されている方の話は新鮮で重みがあると思う。生徒の心の中に深く入ると思う。
- ・ 専門的なお話や体験で、子どもたちも心に残る学びになっている。
- ・ 非日常が、子どもの日常に持ちこまれるので、刺激的に感じる子が多いと思う。教師とはまた違った切り口から、対象物を見ることができる。より深い知見を得ることができる。
- ・ 教師ではない大人から学ぶこと、専門的な道具など実際に使わせてもらえることで、子どもの記憶にのこる。感動が生まれると思う。
- ・ 本物に出会わずことは大切であると考え。驚き、発見があり、子どもには目にうろこだ。それが、その後の学習、さらには生き方に関わってくる一つの大きな出会いがあると思う。

【キャリア教育の観点】

- ・ キャリア教育の観点から、子ども達に、生き方を学ばせるよい機会になると思う。学校の教師だけでは伝えられないことを、伝えていただける。
- ・ 専門的な分野の企業さんとの関わりは、将来の進路を考える上において、大きな参考資料になるように思われる。
- ・ 生徒の進路学習にもつながると思う。

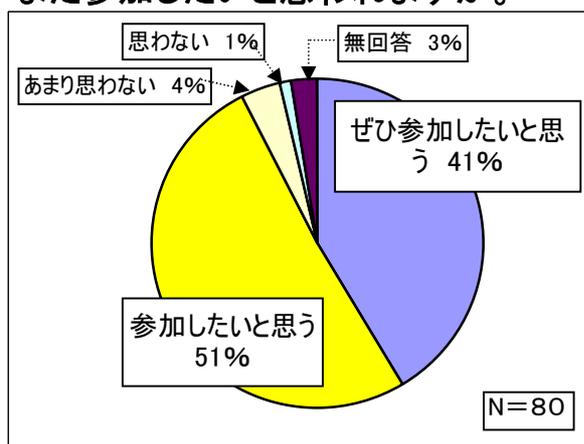
【教師にとって】

- ・ 教師としても、専門的なことを目のあたりにすると感動がある。教師が学ばせていただくことがたくさんある。
- ・ 専門的な技能や知識には説得力がある。教員にもスキルが身につく。
- ・ 教員にとっても、ネットワークをつくることで、教育実践にいかしていけるメリットがある。

【その他】

- ・ 地域の再発見につながる。郷土学習とのかねあいから郷土愛が育まれるように思う。
- ・ 生き方の視点を学ぶためには有意義だと思うが、効果の有無は学校の考え方しだいだと思う。

3 今回のような企業・団体等が「学校支援メニュー」を紹介する機会があれば、また参加したいと思われませんか。



4 その他、お気づきの点があればご記入ください。

【メニューフェア全般について】

- ・ どのブースの方も大へん丁寧に説明して下さい、よくわかりました。学校の様子もよくわかって下さり、うまく対応して下さいるように思い、安心した。
- ・ もっと広い場所でやっていただくと、もっとゆつくりと話が聞けてよかったですのではないかと。
- ・ 滋賀県らしさ、理科(環境)等、充実していた。しかし、文化としての音楽、演劇をもっとさかんにすべきと思う。音楽・演劇のジャンルを充実させてほしい。
- ・ ブース展示では、もう少し時間があるとよかった。ブースをまわる時間を、もう30分延ばしてほしい。もう少し話が聞きたかった。
- ・ 中学校の教科学習との結びつきを考えた、中学校、教科ごとの支援メニューもあるとよいのではないかと。
- ・ 出前授業だと、謝金の金額が気になるところ。これがわかるようにブースに書いてあるとよかった。
- ・ こんなに大きな規模で行われていたことにびっくりしました。もう少し、ゆつたりした形で企業の方とお話できればと思った。

【参加者について】

- ・ 他の教師にも是非参加し、見聞を広め、教育的効果を見つけてもらいたい。
- ・ もっと多くの教職員に知られるよう、コーディネーターだけでなく、文書を配布してほしい。このような財産があるのに知らない者が多いと思う。
- ・ 積極的に参加したい人を集めるようにした方がいいのでは。
- ・ 少し受講者(総合学習担当とコーディネーター担当)の数が多かったように思いました。(もう少し、受講者を減らすとゆつたりと話ができたかも…)

【研修後について】

- ・ 参加した者だけがこのような支援を知るのではなく、全教員が知るべきだと思う。今月末の職員会で、ぜひ広めていきたい。
- ・ 今回、研修させていただいた内容は、現場にすぐに役立つものばかりである。はずかしながら、これまで、こういったことがなされていたことを知らなかった。本校の職員の中には、まだそういう者がいるであろうし、早速、全職員に伝えたい。
- ・ とても有意義な一日だった。ぜひ積極的に考え、リードしていきたいと思う。
- ・ 今日いろいろなブースを回り、とても興味深かったので、ぜひ学校現場で活用したいと思う。

【しが学校支援センターより】

参加者の、研修に対する満足度は高かった。メニューフェアのブース展示により、具体的な支援内容を知り、担当者と相談することができる点が、満足度につながっている。また、たくさんの「学校支援メニュー」があり、支援者が積極的に取り組んでおられることを知る良い機会と考えているようだ。ブース展示の会場や設定時間等についての意見が多くあった。

全受講者に、メニューフェアに関する研修会資料を事前に送付した。また、各市町教育委員会へ、メニューフェアの開催案内を送付した。研修後、各校でメニューフェアの成果を職員に広めていってもらえればと考える。また、希望する教職員が出席しやすいように、メニューフェアの周知方法等を検討する必要がある。